

第 3 3 回 緑化工技術講習会 申込書

FAX : 0 3 - 5 6 6 0 - 1 6 6 4

E-mail : ino@ryokkakou.jp

申し込み日 平成 年 月 日

勤務先名		電話 FAX	
所在地	〒		協会からの お知らせ ※
氏名 1		アドレス :	受け取らない
氏名 2		アドレス :	受け取らない
氏名 3		アドレス :	受け取らない
氏名 4		アドレス :	受け取らない
氏名 5		アドレス :	受け取らない
連絡先 代表者氏名		アドレス :	受け取らない
連絡欄 (領収書など、 必要事項に○を付けて下さい。ま た、要望事項を御記載下さい。)		アドレス :	

※ E-mail アドレスは、第 33 回緑化工技術講習会の連絡、及び次回講習会案内に用います。
次回の講習会の案内、緑化工に関するニュースを不定期に流させていただきます。
講習会の案内、ニュースを必要とされない方は、受け取らないに○をおつけください。

見 積 書		平成 年 月 日	
様			
東京都葛飾区金町 5-35-5-206 特定非営利活動法人 日本緑化工協会 理事長 阿部和時			
下記のとおり御見積申し上げます。			
税込合計金額 ￥		円也	
品 名	数 量	単価(円)	金額(税込)(円)
緑化工技術講習会受講料		20,000	
合 計			
備 考			

様

特定非営利活動法人 日本緑化工協会
理事長 阿部和時



第 3 3 回緑化工技術講習会のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本協会主催の緑化工技術講習会は、昭和 5 4 年の第 1 回開催以来、回を重ねるたびにご好評を得、お陰をもちまして本年は第 3 3 回をむかえ、別記のとおり開催する運びとなりました。

近年は、斜面・法面緑化に対しては、緑化工技術・工法の適正な適用のみならず、生物多様性国家戦略、外来生物法などに示されますように、自然回復・生物多様性保全にまで配慮した緑化が求められてきております。

このような昨今の状況の変化に対応すべく、緑化工にご造詣の深い諸先生に講師をお願いし、緑化工に関する設計・施工・検査などに関する講習を行っております。

今回は、「東日本大震災・豪雨災害の被害と復興」、「生物多様性保全・自然回復緑化の取り組みと維持管理」をテーマとして開催します。

時節柄ご多用のこととは存じますが、多数ご出席下さいますようご案内申し上げます。

敬具

第 3 3 回 緑化工技術講習会 案内

1. 主 催 特定非営利活動法人 日本緑化工協会
〒125-0042 東京都葛飾区金町 5-35-5-206
FAX:03-5660-1664
E-mail : info@ryokkakou.jp
URL: http://www.ryokkakou.jp

2. 後 援
日本緑化工学会
財団法人 日本緑化センター
社団法人 全国特定法面保護協会
NPO 法人 自然環境復元協会
NPO 法人 日本環境土木工業会

3. 開催日時 平成 24 年 1 月 30 日(月)13 時 00 分～17 時 50 分(受付開始 12 時 00 分)
平成 24 年 1 月 31 日(火)9 時 30 分～12 時 40 分

1 月 31 日(火)、当講習会閉会の後、13 時 30 分から同会場にて日本緑化工学会斜面緑化研究部会研究集会を執り行います。講習会参加者は、引き続き参加いただけます。

テーマ：法面緑化における自然回復緑化施工後の植生管理から考える緑化目標設定のあり方(Ⅱ)

4. 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 1F
会場への経路は下記 URL をご覧ください。

国立オリンピック記念青少年総合センター 交通案内(交通アクセス)
<http://nyc.niye.go.jp/facilities/d7.html>

5. 緑化工技術講習会 内容(演題・講師)

演 題	講演内容	講 師
1/30(月) 特集1. 東日本大震災、及び豪雨災害の被害と復興		
1日目①13:00～14:30 災害査定について(仮題)	東日本大震災、多発した水害など災害にたいする災害査定について解説する。	岩館知哉 国土交通省水管理・国土保全局 防災課災害査定官
1日目②14:40～16:10 西日本の山地災害	台風、集中豪雨による西日本の山地災害の現状と今後の対策について解説する。	徳留善幸 林野庁治山課山地災害対策室課長補佐 (災害調整班担当)
1日目③16:20～17:50 海岸防災林の被害と再生	津波被害を受けた海岸防災林の実態とその再生対策について解説する。	太田猛 東京大学名誉教授 東日本大震災に係る海岸防災林の再生に関する検討会座長
1/31(火) 特集2. 生物多様性保全・自然回復緑化の取り組みと維持管理		
2日目①9:30～11:00 法面緑化地の自然回復と植生管理	法面緑化地の自然回復と植生管理について生物多様性保全の観点から解説する。	亀山 章 東京農工大学名誉教授
2日目③11:10～12:40 法面の自然回復の実際と法面補修について —協会の施工事例—	法面緑化地の自然回復の実際と法面補修について、施工事例を元に解説する。	中野裕司 NPO 法人日本緑化工協会 技術委員長
注) 講師、演題につきましては、講師の都合により変更することもあります。 協会 HP をご確認ください。		
2日目 13:30～17:00 日本緑化工学会 斜面緑化研究部会 研究集会	法面緑化における自然回復緑化施工後の植生管理の実態から考える緑化目標設定のあり方Ⅱ(仮題)	緑化工学会斜面緑化研究部会

注) 内容が決まり次第、協会 HP にて案内をいたします。

6. 参加申込
参加ご希望の方は、参加申込書に参加者の氏名・勤務先などをご記入の上、FAX、または E-mail でご送信ください(申込用紙は、次ページ)。
＜申し込み記載事項＞

勤務先名、所在地
電話/FAX 番号
参加者氏名
参加者 E-mail アドレス
(講習会の連絡・案内などに用います。この他の用途に利用しません。)

7. 申し込み期限
申込締切日時：平成24年1月20日(金) 17時
(先着150名とさせていただきますが、
締切が過ぎた場合でも、席に空きがありましたらば対応いたします。
(FAX・E-mail でお問い合わせください)

8. 参加料
1名につき、20,000円
参加料は、下記銀行口座へお振り込み下さい。恐れ入りますが、振り込み料金をご負担ください。また、振込を行った際、氏名を E-mail にてお知らせ下さい。

振込期日：平成24年1月24日 (講習会終了後の支払の場合は連絡ください)

＜振込先(銀行口座)＞
みずほ銀行 新川支店(店番号127)
口座番号 1479168
振込先口座名 ニホンリョツカコウキョウカイ

＜領収書の発行＞
領収書の発行：振込用紙をもって請求書・領収書に変えさせていただきます。
領収書が必要な場合は、申込書に御記載下さい。発行いたします。
予約確認書や参加券などの発送は行いません。ご了承ください。
＜講習会終了後の支払について＞
ご都合により、講習会終了後にお支払いの場合は、その旨、申込書に御記載下さい。
＜変更・取り消しについて＞
人参加数の変更・取り消しについては、FAX、E-mail にてお早めにお知らせください。

9. 見積書
見積書が必要な場合は、次ページの見積書をお使いください。

10. 申し込み・問い合わせ先
特定非営利活動法人 日本緑化工協会 事務局
〒125-0042 東京都葛飾区金町 5-35-5-206
FAX：03－5660－1664
E-mail：info@ryokkakou.jp URL：<http://www.ryokkakou.jp>
※ 事務所に常駐しておりません。
お問い合わせは、恐れ入りますが FAX:・E-mail で御願います。